第3章 教育課程編成のための資料 第2節 現代的課題を踏まえた編成事例

第2「入園から修了までの生活」を踏まえた編成事例

埼玉県教育委員会が小学校入学までに子供たちに身に付けてほしいこととしてまとめた「子育ての目安『3つのめばえ』」**を指導の視点とし、入園から修了までの教育課程に明記した幼稚園の事例である。

がんきに……自分の思うことを表現する子・力いっぱい遊ぶ子 教育目標 なかよく……友達の話を聞く子・やさしさや思いやりのある子 たくましく…自分の力でやろうとする子・最後までがんばる子

「子育ての目安『3つのめばえ』」で示す3つの視点 「生活…便 他者との関係… 興味・関心…色」

期	発達の過程	ねらい	内 容
○期 3歳児 4~5月	初めての集団生活への緊張や不安から、泣いたり、保護者から離れられなかったりして、不安そうな姿が見られる。教師に温かく受け入れられることで、徐々に心を開まるを達の様子や遊びに興味を示し、遊ぼうとする。	●園生活の流れを知り、安心して過ごせるようになる。●教師に親しみ、喜んで登園する。●遊具や用具に興味をもち、自分から遊ぼうとする。	●自分のクラスやロッカー等が分かり、教師と一緒に身の回りの始末をする。●挨拶をしたり、名前を呼ばれると返事をしたりする。●好きな遊びを見つけて遊ぶ。
○期 3歳児 6~8月	・園生活に慣れ、友達と一緒に好きな遊びを楽しみながら行うなど、活動の場を広げていく。・一人一人が自己主張するようになり、物の取り合いなど、友達とぶつかり合うことが増えてくる。	●夏の生活の仕方を知り、 簡単な身の回りのことを 自分でもしようとする。 ●教師や友達と触れ合い遊 ぶ楽しさを感じる。 ●いろいろな遊びに興味を もつ。	●身の回りのことや準備などを自分でしようとする。●好きな遊びの中で気の合う友達との遊びを楽しむ。●固定遊具や追いかけっこなど、体を動かして遊ぶことを楽しむ。
○期 5歳児 9~12月	・友達の思いや考えを受け止めながら、目的をもって遊ぶ姿が見られる。・知的好奇心や探求心が高まり身の周りのことに積極的に関わろうとするようになる。	●生活に見通しをもち、自分たちの遊びや活動を進める。 ●目的に向かって友達と協力したり、分担したり、力したり、分担したりして遊びを進める。 ●身近な自然に興味や関心をもって十分触れ合い、見たり考えたりしながら遊ぶ。	●自分たちで遊びの場や活動の場を整えたり、片づけたりする。●同じ興味や目的をもった友達と一緒に、楽しみながら遊びや活動を進める。●自然の変化に気付いたり、自然物を使って遊んだりする。
○期 5歳児 1~3月	・もうすぐいというなられるというすぐもちながらいるというともちながらいる。・生活を進めようとする姿を見られる。・生活を見られるを見通し、友達に対してはながらはではながらなる。・生活で相談した種をしたがらなる。	 ⊕小学校生活への関心や興味をもちながら、幼稚園生活を楽しむようにする。 伊遊びや生活に見通しをもち、課題に取り組んだり、遊びを進めたりしながら生活を楽しむ。 ●遊びを通して、文字や数に興味や関心をもつようにする。 	●自分なりの課題に挑戦し、多少の困難にもくじけないでやり遂げようとする。 ●母友達と一緒にルールを守って、いろいろな運動や遊びに楽しく取り組む。 ●教師やいろいろな人たちが自分の成長を喜んでいることを知り、感謝の気持ちをもつ。 ●異年齢児との関わりを深め、親しみや思いやりをもって接する。 ●カルタ、トランプ、よの遊びをもカルタ、トランプ、よの遊びを直して、文字や数量に興味や関心を進める。

- ※「発達の過程・ねらい・内容」等の項目は一例である。各園の実態及び創意工夫により設定すること。
- ※「子育ての目安『3つのめばえ』」は県教育委員会の HP に掲載(http://www.pref.saitama.lg.jp/f2215/mebae02/)

第3「小学校教育との接続」を踏まえた編成事例

幼稚園と小学校が隣接しており、園生活の中で日常的に幼児と児童との交流が行われている幼稚園の事例である。小学校との接続に関する内容は、太字で示す。異年齢児との関わりについての内容は、別枠(網がけ部)で示す。

教育目標

あかるく……明るく素直で、自信をもって生き生きと自分の思うことを表現する子なかよく……よいきまりを身に付け、優しい心で友達や身近な人々と適切に関わる子たくましく……元気で伸び伸びと遊び、何事も自分の力で意欲的にやろうとする子

期	発達の過程	ねらい	内 容	異年齢児との関わり
			//////////////////////////////////////	
○期 4歳児 10~ 12月	気の合う友達と遊ぶ 楽しさが分かり、い ろいろなことに興味 をもって遊ぶように なる。	気の合う友達と遊ぶ中で、気持ちを出し合いながら遊ぶ楽しさを味わう。身近な自然や行事に	・自分の思いを言葉で伝えたり 友達の話を聞いたりして、友 達との関わりを楽しむ。 ・秋の自然に触れ、戸外で進ん	・喜んで年長児と 関わり、年長児と一緒にしたちの がびに取りとす でいこうとす
		興味をもち、いろい ろなことに喜んで関 わる。	で遊んだり、自然の様子に興味をもって関わったりする。	る。 ・ 小学生と喜んで 触れ合う。
○期 4歳児 1~3月	自分たちなりに遊び を考えたり、友達の 考えに気付いたり して、遊びを進める ようになる。	友達と一緒に遊ぶ中で思ったこと、感じたことを喜んで表現する。	・友達にも考えや思いがあることに気付き、楽しく遊ぶ。	・年長児と関わったり行事を経験したりして進級に関心をもつ。
	・進級への喜びをもつようになる。	いろいろな行事を通して、進級に期待をもつ。	・冬から春の自然に興味をもっ て関わり、変化に気付く。	・小学生と楽しく 触れ合い、親し みをもつ。
/			//////////////////////////////////////	
○期 5歳児 9~12月	・友達と考えを出し合いながら遊びを進める中で、友達関係の深まりが出てくる。	・自分の力を発揮して、 意欲的に活動に取り 組む。 ・友達と共通の目的を もって活動し、自分 の考えやイメージを 出して遊ぶ楽しさを	・自分の力を出して、体を動かしたり課題に挑戦したりする。・同じ目的をもってイメージを共有して考えを出し合いながら遊びを進める。	・小学生と一緒に した遊びを、自 分たちの遊びに 取り入れたり、 小学生に憧れの 気持ちをもった りする。
		味わう。 ・自然の変化に関心を もち、戸外で思う存 分遊ぶ。	・秋の自然の変化に興味をもち、 遊びや生活に取り入れて楽しむ。	
○期 5歳児 1~3月	・目的をもって活動し、友達同士協力し合って生活していけるようになる。	・友達と共通の目的を もち、活動を一緒に 進めていく楽しさや 充実感を味わう。	・学級やグループの友達と、目的に合わせて役割を分担したり遊びを進めたりする。	・小学生との関わ りの中で、憧れ の気持ちを抱き 小学校生活への 期待をもつ。
	自分の成長に関する 自信と小学校入学へ の期待をもつように なる。	・自分の成長に関する 自信や小学生になる 期待をもって主体的 に行動する。	・もうすぐ卒園するという自覚 をもって幼稚園生活を送り、 小学校入学への期待をもつ。	・未就園児から高との関わりたとの関したの様との関したの関したで成感じに合かるというにはないようになる。